

フード連合 中小労組支援センターMemo 2012 Vol.3

なぜ？年金対応が必要？～年金がもらえるまでの安心を！～

年金対応について  の疑問に  が答えてくれます。



公的年金受給空白期間とは

 今度、フード連合が春闘で取り組むらしいけど、そもそもこの空白期間って何？私たちにどう関わってくるの？

 公的年金の報酬比例部分は、60歳から支給開始になっていたのに、2013年4月以降は段階的に65歳へと引き上げられ、2013～2015年は61歳までは支給されなくなるんだ。

 もし60歳が定年退職年齢だとしたら、最大5年間も無収入ってこと？

 この定年退職年齢から公的年金受給開始までの空白期間のことをいうんだよ。

公的年金受給空白期間に対応できる制度を

 じゃあ、定年退職年齢に達した後も、継続雇用してもらえると助かるよね。

 仮に継続雇用がされていても、これまでのように賃金と在職老齢年金との併給受給がなくなることで、当初の継続雇用制度での賃金水準設定より、公的年金（報酬比例部分）分がゼロになり減収となる。企業によっては再雇用制度が不十分で、全員が雇用を保障されているわけではないんだ。

 なんだか、不安・・・。

 そこで、雇用や賃金などの制度で対応できるように **2013年4月以降の公的年金受給年齢の引き上げに合わせて、今春闘で年金受給空白制度に取り組まなければならないんだ。**

 今春闘が大事なんだね。

□ 悩みにお答え！いつでもフード連合本部およびブロック局までご相談ください。

「要求の根拠をどう表現したら？」、「要求はしたいのだけど、業績が悪くて・・・」などなど、組合執行部の悩みに答えます。以下にご記入頂き、eメールまたはFAXで！

【組合名】

【悩み・質問など】

FAX:03-6435-2888 まで！

中小労組支援センター(事務局:組織・中小局 森下、山田)に春闘の悩み・相談を、お気軽にどうぞ！